

2024  
2023  
2022  
2021  
2020  
2019  
2018  
2017  
2016  
2015  
2014

# AOYAMA VISION



Vision2014-2024

青山学院150年への挑戦

「これまで」と「これから」

## Vision 2014-2024

### すべての人と社会のために 未来を拓くサーバント・リーダーを育成する総合学園

青山学院はサーバント・リーダーを育むため、4Challengesの柱に沿って成長に応じた段階的な教育プログラムを実施しています。

「ヴィジョン前半の5年間に実施した改革」と「長い間変わらず続けている取り組み」の一部を紹介します。

青山学院が育むサーバント・リーダーは、

リベラルアーツ・  
深い専門知識

他者を敬い  
違いを受け入れる心

人と社会に  
仕える行い

Sincerity  
Simplicity

を兼ね備えた人、すなわち「地の塩、世の光」を体現する人物です。

### 世界と未来を拓く教育

#### キリスト教信仰にもとづく教育 -各学校での日々の礼拝や聖書の授業を基盤に-

- キリスト教理解関連科目
  - 学生の諸活動(聖歌隊、ゴスペルクワイア等)
  - 宗教センター主催活動
  - コンテンツボラリー礼拝(短大と合同開催)
- 

#### グローバル教育改革

- 共通教育科目(キリスト教学、キリスト教学実践)
  - 学生の諸活動(オータム・リトリート等)
- 

- 特別礼拝(伝道週間、シリーズ礼拝、音楽礼拝等)
  - バイブルキャンプ
  - 特設クラブの活動(聖書交友会等)
- 

- 新礼拝堂での毎日の全校礼拝
  - 伝道週間
  - 保護者聖書の会
  - 特別礼拝(イースター礼拝、母の日・家族への感謝の礼拝、クリスマス礼拝等)
- 

- マタイ7:12をベースにした「5つのやくそく」を実践する教育
- 礼拝と祈りを生活の中心に据えた教育
- 保護者向けのキリスト教プログラムの実施

- 礼拝を中心とした保育・生活すべての中で神様を感じ祈る保育
- 

### 世界をリードする研究

#### ユニークな研究を生み出す 組織改革と環境づくり

- 統合研究機構の設立
- 学部研究科附置研究所増設
- チャットルーム活性化
- 英語による授業拡充(PESSE, Global Studies Program等)
- 留学生奨学金の充実・ネイティブ助教導入

ユニークで学際的な研究

#### 多様な研究・組織の構築

- カリキュラムの推進・展開(オーストラリア幼児教育視察×語学研修ツアー、カンボジアサービスラーニングツアー、バングラデシュ・カンボジア・台湾スタディツアー)
- 英語スピーチコンテスト

#### 生徒の興味・関心の追求

- SGHプログラムの実施(グローバルワーク、English Camp、大使館講座、IELTS講座等)
- 海外プログラムの充実(短期交換留学、カナダホームステイプログラム等)

#### 本物に触れる経験

- オーストラリアホームステイ
- 梨花女子大学付属中学と姉妹校締結

- 教科センター型校舎を活用した教科教育
- 多彩な選択授業

- 専門教員による専門教科(理科、音楽、図工、体育、英語、宗教(キリスト教))の授業
- 調べ学習の充実

- 遊びを通して育む主体性、意欲、探究心、対話する力、協力する力等を養う環境の充実

- 遊びを通して育む主体性、意欲、探究心、対話する力、協力する力等を養う環境の充実

### 4 Challenges

#### 各設置学校の 取り組み



### 世界が求める社会貢献

#### 地域・社会連携 ボランティア活動

- ボランティアセンターによる被災地／国際／地域支援活動
- 地方自治体との協定に基づく活動
- 青山スタンダード科目「サービス・ラーニングI・II」
- 種々の全学的センター設置
- 青山アカデミアの開設

#### 学内連携の推進

##### オール青山の取り組み

- フィリピン訪問プログラム
- 地域社会との連携(宮古市との協定締結、公開教養講座開講)
- 生涯教育プログラムの実施

##### オール青山の取り組み

- 東ティモール研修
- 被災地(宮古等)学校との交流
- 知的障がい者支援施設への訪問・交流、横浜寿町焼き出し支援

##### オール青山の取り組み

- 学内外のキリスト教奉仕活動(養護老人ホームでの奉仕活動)
- 震災被災者支援募金活動

##### オール青山の取り組み

- フィリピンのスラムに住む子どもたちの支援
- 青山学院フィリピン訪問プログラムを通したサーバント・リーダーの育成
- 日本キリスト教海外医療協力会を通した支援
- 日本聴話学校の支援

##### オール青山の取り組み

- チャイルド・ファンド・ジャパン、日本キリスト教海外医療協力会への積極的な関わり
- 愛泉乳児園への支援活動
- 災害地域への献金活動

### 世界に誇る 知的インフラ

- 新図書館建築基本設計の開始

- ブックカフェ開設

- 海外オフィス設置(ロサンゼルス、シドニー、北京、台北、バンコク)

- 青学TV開設



- 魅力的な施設整備(図書館、ギャラリー、芸術系工房)



- ICT教育の推進(タブレット端末貸出、電子黒板、全校WiFi完備、教員一人一台端末、生徒一人ひとりにGoogleアカウント)

- 教育環境の充実



- 全教室電子黒板、全館WiFi完備の教科センター型校舎

- 知の中心メディアセンター



- ICT教育の推進とOwn Device化



## AOYAMA VISIONの下での各設置学校・学院の取り組み ～これまでの振り返りとこれから5年間の展望～

### これからの 展望

2020-2024

2024年にを迎える創立150周年、そして更なる未来を見据え、新たな挑戦や拡充していく取り組み等、今後の展望を紹介します。

### これまでの 取り組み

2014-2019

創立140周年を迎えた2014年、150周年への更なる飛躍のための指針として「AOYAMA VISION」を発表し、この5年間で様々な取り組みを実行してきました。ここでは主な取り組みを振り返ります。

## AOYAMA VISIONの下での各設置学校・学院の取り組み ～これまでの振り返りとこれから5年間の展望～

### 世界と未来を拓く教育

- 理工学部物理・数理学科の改組を計画中(物理科学科／数理サイエンス学科)
- スポーツクラブ活動の整備(NCAA)
- 留学生入試の見直し
- 青山スタンダードの授業の5%を英語化
- 学部継続プログラムの開設
- 「英語のみで修了できるコース」(学部間協力)の計画策定
- 英語講義科目の専門科目授業数を300に増加(現在約200)
- 学部教育の少人数化
- 全学的な英語テストの実施(TOEFL, TOEIC等)



### 世界をリードする研究

- Well-Beingの拡充(VRによる学習、空調・温熱環境等の研究)
- 留学生増員の実績
- 青山スタンダードの授業の5%を英語化
- 学部継続プログラムの開設
- 「英語のみで修了できるコース」(学部間協力)の計画策定
- 英語講義科目の専門科目授業数を300に増加(現在約200)
- 学部教育の少人数化
- 全学的な英語テストの実施(TOEFL, TOEIC等)



### 世界が求める社会貢献

- スマートプログラムの充実
- 国連大学との連携
- サービス・ラーニングセンター(仮称)の設置
- 専門職大学院の整備
- 社会人大学院の充実
- 博士後期課程院生等の助手雇用制度の導入



### 世界に誇る知的インフラ

- 新図書館建築
- 最も先進的なサービスを提供する「日本一」の図書館
- アナログとデジタルの良さを融合したハイブリッドな図書館
- 日系企業との海外インターンシップ
- スポーツセンター(仮称)の設置



### 世界をリードする研究

- コミュニケーション・ラーニング・センターの設立
- AI研究の拠点形成
- 司法通訳講座の開設
- 蒲谷校を14校へ拡大
- 渋谷大学との基本協定締結および単位互換制度の実施
- カーディオマーケティングセンターの開設
- データサイエンティスト育成プログラムの開設
- 理工学研究科秋入学実施
- 学位授与式告辞の一部英語化



### 世界が求める社会貢献

- 青山アカデマイアの開設
- ボランティアセンターの開設
- 環境安全センターの開設
- 障がい学生支援センターの開設
- 全国児童養護施設推薦入試導入
- 青山学院大学国際学生寮の開設(武藏小杉・相模原)
- 各種夏休みごともイベントの開催(相模原)
- 国際学会発表支援制度の導入
- フォルジャー・シェイクスピア・ライブラリーとの協定に基づく稀覇本デジタル化
- 名誉博士規定の改正



### 世界に誇る知的インフラ

- 新図書館建築の決定、基本設計開始
- 青山学院大学利益相反管理規則制定
- 青山学院大学人を対象とする研究に関する倫理規則等
- 青山学院大学国際学生寮の開設(武藏小杉・相模原)
- 産学連携イベントの開始(イノベーション・ジャパン2018への初出展、新技術説明会を主催等)
- 多数の自治体(秋田県仙北市、岩手県宮古市等)との包括協定締結及び連携の充実
- 地域社会共生学部附属地球社会共生研究センターの開設
- コミュニティ人間科学部附属コミュニティ活動研究所の開設
- 文学部附属人文科学研究所の開設
- 東京農業大学、弘前学院大学との協定締結



### 世界のAGUへ

### ～知をつむぎ、世界をむすび、未来をつくる～

### 大学

- 世界と未来を拓く教育
- 世界をリードする研究
- 世界が求める社会貢献



### 世界と未来を拓く教育

- コミュニケーション・ラーニング・センターの設立
- AI研究の拠点形成
- 司法通訳講座の開設
- 蒲谷校を14校へ拡大
- 渋谷大学との基本協定締結および単位互換制度の実施
- カーディオマーケティングセンターの開設
- データサイエンティスト育成プログラムの開設
- 理工学研究科秋入学実施
- 学位授与式告辞の一部英語化



### 世界をリードする研究

- コミュニケーション・ラーニング・センターの設立
- AI研究の拠点形成
- 司法通訳講座の開設
- 蒲谷校を14校へ拡大
- 渋谷大学との基本協定締結および単位互換制度の実施
- カーディオマーケティングセンターの開設
- データサイエンティスト育成プログラムの開設
- 理工学研究科秋入学実施
- 学位授与式告辞の一部英語化



### 世界が求める社会貢献

- スマートプログラムの充実
- 国連大学との連携
- サービス・ラーニングセンター(仮称)の設置
- 専門職大学院の整備
- 社会人大学院の充実
- 博士後期課程院生等の助手雇用制度の導入



### 世界に誇る知的インフラ

- 新図書館建築
- 最も先進的なサービスを提供する「日本一」の図書館
- アナログとデジタルの良さを融合したハイブリッドな図書館
- 日系企業との海外インターンシップ
- スポーツセンター(仮称)の設置



### 世界をリードする研究

- コミュニケーション・ラーニング・センターの設立
- AI研究の拠点形成
- 司法通訳講座の開設
- 蒲谷校を14校へ拡大
- 渋谷大学との基本協定締結および単位互換制度の実施
- カーディオマーケティングセンターの開設
- データサイエンティスト育成プログラムの開設
- 理工学研究科秋入学実施
- 学位授与式告辞の一部英語化



### 世界が求める社会貢献

- スマートプログラムの充実
- 国連大学との連携
- サービス・ラーニングセンター(仮称)の設置
- 専門職大学院の整備
- 社会人大学院の充実
- 博士後期課程院生等の助手雇用制度の導入



### 世界に誇る知的インフラ

- 新図書館建築
- 最も先進的なサービスを提供する「日本一」の図書館
- アナログとデジタルの良さを融合したハイブリッドな図書館
- 日系企業との海外インターンシップ
- スポーツセンター(仮称)の設置



### 世界平和を目指す全人教育

### 他者と共に生きる

### 女子短期大学

- 探究学習の本格化(サービス・ラーニング手法の導入、LogBookやeポートフォリオによる振り返りスキル養成、グローバルウェークの発展、修学旅行の発展)
- 教科教育の充実(教科センターを活かした授業、ICTの活用、主体的・対話的で深い学びの実現)
- 新校舎・新礼拝堂の活用
- 宿泊行事、アカティブ・ラーニング等体験型の本物の教育を継続
- 新しい海外プログラムの導入(マネジメントやリーダーシップを英語で学ぶプログラムの開発)
- 総合活動(宗教や環境など15分野のプロジェクト活動)を通してのサークル・リーダーの育成
- 新研究所開設準備
- 短大の軌跡を振り返る(女子短期大学70周年記念ギャラリー展)
- 追分寮の再開発



### 世界平和を目指す全人教育

### 他者と共に生きる

### 女子短期大学

- 探究学習の本格化(サービス・ラーニング手法の導入、LogBookやeポートフォリオによる振り返りスキル養成、グローバルウェークの発展、修学旅行の発展)
- 教科教育の充実(教科センターを活かした授業、ICTの活用、主体的・対話的で深い学びの実現)
- 新校舎・新礼拝堂の活用
- 宿泊行事、アカティブ・ラーニング等体験型の本物の教育を継続
- 新しい海外プログラムの導入(マネジメントやリーダーシップを英語で学ぶプログラムの開発)
- 総合活動(宗教や環境など15分野のプロジェクト活動)を通してのサークル・リーダーの育成
- 新研究所開設準備
- 短大の軌跡を振り返る(女子短期大学70周年記念ギャラリー展)
- 追分寮の再開発



### 世界に誇る知的インフラ

- 新図書館建築
- 最も先進的なサービスを提供する「日本一」の図書館
- アナログとデジタルの良さを融合したハイブリッドな図書館
- 日系企業との海外インターンシップ
- スポーツセンター(仮称)の設置



### 世界に誇る知的インフラ

- 新図書館建築
- 最も先進的なサービスを提供する「日本一」の図書館
- アナログとデジタルの良さを融合したハイブリッドな図書館
- 日系企業との海外インターンシップ
- スポーツセンター(仮称)の設置



### 世界をリードする研究

- コミュニケーション・ラーニング・センターの設立
- AI研究の拠点形成
- 司法通訳講座の開設
- 蒲谷校を14校へ拡大
- 渋谷大学との基本協定締結および単位互換制度の実施
- カーディオマーケティングセンターの開設
- データサイエンティスト育成プログラムの開設
- 理工学研究科秋入学実施
- 学位授与式告辞の一部英語化



### 世界が求める社会貢献

- スマートプログラムの充実
- 国連大学との連携
- サービス・ラーニングセンター(仮称)の設置
- 専門職大学院の整備
- 社会人大学院の充実
- 博士後期課程院生等の助手雇用制度の導入



### 世界に誇る知的インフラ

- 新図書館建築
- 最も先進的なサービスを提供する「日本一」の図書館
- アナログとデジタルの良さを融合したハイブリッドな図書館
- 日系企業との海外インターンシップ
- スポーツセンター(仮称)の設置



### 3つのCを目指す

### -Communication, Collaboration, Creativity-

### 初等部

### 「かけがえのないひとり」のために

### 遊びから学ぶともに生きる喜び

### 中等部

- キリスト教教育を通じた、神と人に対する愛の育成
- 遊びを通じた、非認知能力の養成
- 質の良い保育を可能とする質の良い環境の保障
- 風や光や四季の移り変わり、自然の循環を感じる園舎建築・園庭づくり
- クラウド型ミュージアムシステムの構築(学院史資料の活用)
- 広報の充実



### 初等部

### 「かけがえのないひとり」のために

### 遊びから学ぶともに生きる喜び

### 中等部

- キリスト教教育を通じた、神と人に対する愛の育成
- 遊びを通じた、非認知能力の養成
- 質の良い保育を可能とする質の良い環境の保障
- 風や光や四季の移り変わり、自然の循環を感じる園舎建築・園庭づくり
- クラウド型ミュージアムシステムの構築(学院史資料の活用)
- 広報の充実



### 環境を、整える

- キャンパス再開発
- 中等部校舎建て替え(2019年9月完了)
- 大学新図書館建築
- 幼稚園園舎建て替えのための検討チーム発足



### 環境を、整える

- 日常の保育や礼拝を通して一人ひとりの命や人権、自由が守られることが大切である教育
- 神様が創られた命を大切にする教育(うさぎ、ちゃんぽんの世話)
- 緑岡幼稚園園舎建て替えのための検討チーム発足
- 授業の大切さを伝え、食卓を開んでコミュニケーションを高める
- 宿泊行事の充実(新校舎完成、WiFi環境の導入、人工芝導入)



### 絆を、結ぶ

- サービス・ラーニングセンター(仮称)設置の検討
- 新経営宣言の実現(Be the Difference マネジメントコンセプトブック作成、在校生・保護者へのブランドロイヤルティ調査実施)



### 学院

### 経営の必要性

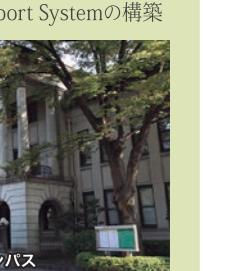
- Be the Differenceを経営スローガンに、各設置学校が一人ひとりを大切にした教育が実行できる環境を整える
- 「教育」と「経営」の両輪で学院の発展を推進する
- 「キリスト教の信仰にもとづく教育」グローバル・サーパント・リーダーの育成環境を整える
- 学院を、知る
- クラウド型ミュージアムシステムの構築(学院史資料の活用)
- 広報の充実



### 学院

### 経営の必要性

- Be the Differenceを経営スローガンに、各設置学校が一人ひとりを大切にした教育が実行できる環境を整える
- 「教育」と「経営」の両輪で学院の発展を推進する
- 「キリスト教の信仰にもとづく教育」グローバル・サーパント・リーダーの育成環境を整える
- 学院を、知る
- クラウド型ミュージアムシステムの構築(学院史資料の活用)
- 広報の充実



## 学院からのMessage

創立140周年を迎えた2014年、青山学院は150周年に向け更なる飛躍のための指針として「AOYAMA VISION」(2014-2024)を発表し、「サーバント・リーダー育成」という学院の使命を全うしていく姿勢とヴィジョンを具体化する諸施策を示しました。

3年後の2017年には、その諸施策をよりスピード感をもって確実に実行するため、またステークホルダーの方々に分かりやすく再提示するために、「AOYAMA VISIONパワーアップ宣言」を発表しました。同時に発表した「青山学院・新経営宣言」との両輪で、より良い教育・研究の実現と堅実な財政基盤の構築を推し進めています。

現代の日本は、グローバル化や少子化、超高齢社会、AI(人工知能)等の急速な技術革新など対応すべき課題が山積しています。将来の予測が困難な変化の激しい時代において、青山学院で学んだ卒業生たちがサーバント・リーダーとして、自分の使命を見出し、進んで人と社会とに仕え、新しい時代を創造していくことができるよう、青山学院は教育や研究の改革に挑み続けなければなりません。改革には、「振り返り」と「改善」が不可欠です。本紙では、AOYAMA VISIONの5年間の実績を振り返るとともに、今後の5年間と更にその先を見据えた展望を示しています。更に「新経営宣言」のスローガン「Be the Difference(世界は一人ひとりの力で変えられる)」の求める改革を充分に理解し、各設置学校がありたい姿を明示しています。青山学院の「これまで」と「これから」の多様な取り組みを再確認するツールとして活用し、教職員一人ひとりが、携わる教育・研究や業務について今一度振り返り、「人と社会のために何ができるか」を再考する契機となることを期待しています。

AOYAMA VISION後半の5年間がスタートしました。創立150周年へ向けて、青山学院の挑戦は絶え間なく続きます。

青山学院 理事長

堀田 宣彌

青山学院 院長

山本 与志春

## Mission

### 建学の精神

青山学院の教育は、  
永久にキリスト教の信仰にもとづいて、  
行われる。

### 教育方針

青山学院の教育は  
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、  
神の前に真実に生き  
真理を謙虚に追求し  
愛と奉仕の精神をもって  
すべての人と社会とに対する責任を  
進んで果たす人間の形成を目的とする。

### スクール・モットー

地の塩、世の光  
The Salt of the Earth,The Light of the World  
(聖書 マタイによる福音書 第5章13-16節より)

### AOYAMA VISION

すべての人と社会のために  
未来を拓くサーバント・リーダーを  
育成する総合学園

### 新経営宣言

経営スローガン  
**Be the DifferenCe.**  
“世界は一人ひとりの力で変えられる”

(2019年11月発行)

学校法人 青山学院

〈問合せ先〉総合企画部

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25 Tel.03-3409-6384

<http://www.aoyamagakuin.jp/>

